



みなみ風

大府南中学校
大学校だより
第406号 (R6-6)
令和6年9月2日(月)

災害対策の確認を！(9月1日は防災の日)

今年の夏休みは本当に暑い日々が続きました。気温が35℃以上の猛暑日が続き、日本各地で連続猛暑日の記録が更新されました。そのような中で、大府南中の生徒のみなさんは、様々な場面で貴重な体験をしました。

7月はじめから始まった部活動の夏の大会。3年生を中心に、本当によく頑張りました。どんな状況でもあきらめずにがんばる姿は、見ている人に感動を与えてくれました。また、地域行事のボランティア、中学生海外派遣、平和教育活動、職場体験などに参加した人もいました。これらの活動を通して、これからの人生の中ででも必ず自分を支える糧となる経験をしたことと思います。この経験を通して、これからの大府南中学校の中心として活躍してほしいと思います。

さて、8月中旬まではほとんど雨が降らない日が続きましたが、8月後半になり、台風をはじめとする天候不良の影響での災害の被害報道がよく聞かれました。また、8月中旬には、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)発表に伴う政府としての「特別な注意の呼びかけ」があり、地震への対策も再確認されました。幸い、この期間中に大きな地震は起こりませんでした。防災の日のある9月には、ご家庭で「こんな災害の時どうする」といった相談をして、災害対策の確認をしていただけたらと思います。

校長 岡村雅浩

除草作業(オヤジの会)

8/24(土)オヤジの会のみなさんによる校庭の除草作業が行われました。暑い中、学校の教育環境を整えるためにご協力いただき、本当にありがとうございました。



段差工事(スロープ、手すり)

7月末から8月末までかけて、校内の段差工事が大府市により行われました。けがなどで車椅子を利用するなど必要なときには是非ご利用ください。



ボランティア活動

8月3日(土)吉田サマーフェスティバルでたくさんの生徒がボランティア活動に参加しました。いきいきと動く生徒たちに地域のかたから温かい言葉をいただきました。PTA委員のみなさまにもご協力いただきありがとうございました。

